

TOMIYA ZERO CARBON MOVEMENT

web サイトでも
さまざまな取り組みを
ご紹介しています



ゼロカーボンマガジン
公開中!



ゼロのお姫さま

二酸化炭素(CO₂)に包まれ温暖化が進む地球のお姫さま。みんなのゼロカーボンへの取り組みでCを外せるか?



ゼロカーボンデイキャンプ



フルヘリーで
太陽光電池作り

世界気候エネルギー首長誓約



東北初!

ポディには
ゼロカーボンの
サウンド

電気自動車導入



ゼロの王子さま

温暖化で悲しむお姫さまを救うために宇宙からやってきた王子さま。どんなことができるか一緒に考えよう。



オリジナルソングも公開中です!
ぜひ聴いてみてね!



みんなの「やってみよう!」が
未来にやさしいTOMIYAをつくる!

TOMIYA ZERO CARBON

このロゴマークは、二酸化炭素などの温室効果ガスの「ZERO(ゼロ)」をテーマに、富谷市が連想できるような地形をZEROに配置し、レインボーカラーのZEROの『輪』は、行政・市民・企業のオール富谷で取り組む『和』とエネルギーや経済などが循環する社会の形成に取り組む『環』の意味を持たせています。

TOMIYA ZERO CARBON ACTION

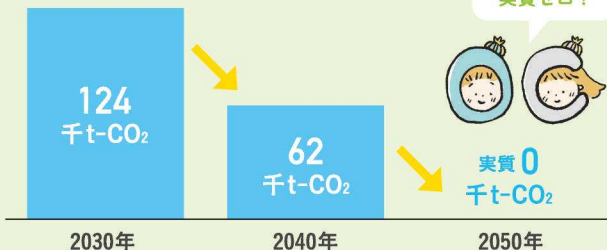
実質排出量ゼロをめざして

富谷市では、2050年ゼロカーボンシティをめざしています。

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスが増加し、地球温暖化が進んでいて、人間の生活や自然の生態系などに様々な影響が出てきています。この状況を受けて、富谷市でも地球環境に貢献するまちづくりを進めています。小さな行動でも集まれば大きな力。未来の富谷のために、みんなで行動を始めましょう!

富谷市の数値目標

富谷市の温室効果ガス排出量の目標



富谷市の再エネ電気導入の目標値

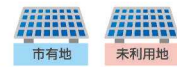


こんな取り組みを進行中です



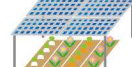
戦略 1 太陽光発電導入促進

太陽光発電の導入をより促進するために、市保有の未利用地などを中心に大型の太陽光発電を導入する



戦略 2 ソーラーシェアリング促進

太陽光発電のポテンシャルの79%を占める農地を活用し、営農と両立したソーラーシェアリングを進める



戦略 3 PPAモデル促進

公共施設などを中心に、PPA*事業による自家消費型の太陽光発電の導入を促進する



戦略 4 再エネ防災力強化構築

避難所などの防災拠点施設を対象に、太陽光発電と蓄電池による自立分散型システムを導入する



戦略 5 再エネ水素サプライチェーン構築

これまで取組んできた再エネ水素サプライチェーンの構築を市内全域に普及していく



戦略 6 EV・FCVインフラ整備促進

EV充電のインフラ整備の促進と、再エネを活用した水素ステーションの整備をおこなう



戦略 7 地域新電力構築

市内の再エネの購入・販売や、市外からの再エネの購入をおこなう地域新電力を新たに設立する



*PPAとは、電力需要家が保有する敷地を事業者に提供し、事業者はその敷地を利用して無償で発電設備を設置・運用し、発電した電力を需要家が購入する事業のことです。